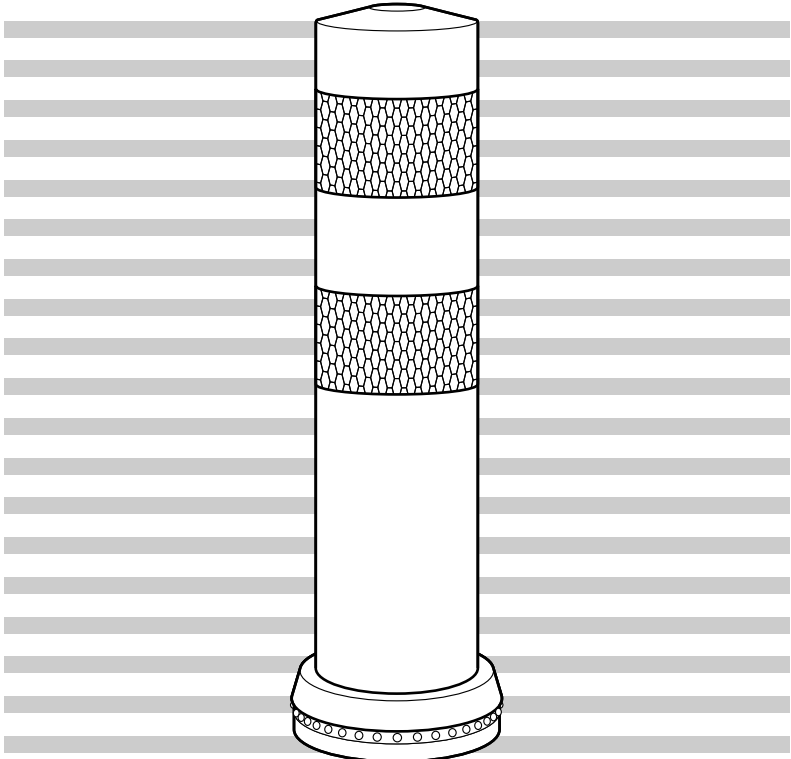


セキスイ

ポールコーン取扱説明書

NSタイプ(接着タイプ)

※施工業者の方へ／この取扱説明書は、工事完了後お客様にお渡しください。
※ユーザー様へ／この取扱説明書は、メンテナンス時にも必要です。大切に保管してください。



PC-30NS□□-N

準備していただく機械・工具・材料など	使用用途
カラーコーン、工事用バリケード	作業員の安全確保
清掃用ブラシ	設置面、孔内部の清掃
接着剤塗布用ヘラ	接着剤の塗布
接着剤(エポキシ系)*	ポールコーンの路面設置・固定

*当社ロードボンドをご使用ください。

使用上のご注意

このたびはセキスイポールコーンをお買い上げいただきましてありがとうございます。
お求めの製品を正しく使用していただくためにこの取扱説明書をよくお読みください。

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害が想定される内容を示します。

設計者の方へ

- 警告** 本製品は、縁石の上などの車両がほとんど接触しない場所へ設置してください。車両が接触する可能性がある場所へはアンカータイプをご使用ください。
- 警告** 新設のライン上および新設の舗装上へは設置しないでください。十分な接着強度が得られず、外れるおそれがあり危険です。
- 注意** 設置位置はなるべく平らな場所を選び、障害物がある場所や凹凸のある場所は避けて設置してください。

施工業者の方へ

- 警告** 施工を安全に行えるように、現場周辺にはカラーコーンや工事用バリケードなどの安全用具の設置または交通規制などを行ってください。
- 警告** 当社ジスロンボンドおよび砂入りのエポキシ接着剤は、ご使用にならないでください。十分な接着強度が得られません。
- 警告** 接着剤の硬化時間以上に必ず養生してください。養生時間前に交通解放を行いますとがたつきが生じて製品に不具合が生じたり、路面から外れるなどして危険です。十分にご注意ください。
- 注意** 気温5℃以下の時、降雨時、降雪時には施工しないでください。接着剤が硬化しない場合があります。夏期は、接着剤の使用できる時間が極端に短くなります。混合後、速やかにご使用ください。
- 注意** 施工時に道路の接着面が濡れていないことをご確認ください。
- 注意** 接着剤の硬化時間のめやすは以下のとおりです。
夏期(路面温度40℃) 1時間以上 冬期(路面温度10℃) 3時間以上
常温(路面温度25℃) 1時間30分以上
- 注意** 施工後6時間以内の加圧・衝撃は避けてください。

ユーザー様へ

- 警告** 製品設置後は、定期的なゆるみ・破損の確認を行ってください。必要場合は、部品交換など適切な処置をとってください。ゆるみ・破損を放置しますと思わぬ事故につながる場合があります。

本製品の仕様は、機能・品質改良のため予告なく変更する場合があります。



積水樹脂株式会社
道路・都市環境事業本部

●ご相談窓口 道路・交通環境事業部 TEL.06-6365-3244

1 部材の確認

施工される前に必ず、納品された部材と納品書が一致するかどうかご確認ください。
●内容物一覧：ポールコーン……………5 取扱説明書……………1

2 設置位置の決定

なるべく平らな場所を選び、チョークなどで設置場所に目印を付けてください。
障害物がある場所や凹凸のある路面は避けてください。
また道路の接着面は濡れていないことをご確認ください。

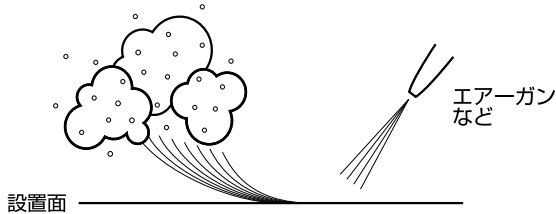
警告

●本製品は、縁石の上などの車両がほとんど接触しない場所へ設置してください。
車両が接触する可能性がある場所へはアンカータイプをご使用ください。

●新設のライン上および新設の舗装上へは設置しないでください。
十分な接着強度が得られず、外れるおそれがあり危険です。

3 設置面の清掃

設置面の石粉・砂などは、ブラシやエアガンなどできれいに清掃してください。



4 接着剤(エポキシ系)の混合

主剤(白)と硬化剤(黒)をそれぞれ同量容器に入れ、白と黒のすじがなくなりグレーになるまでよく混ぜ合わせます。

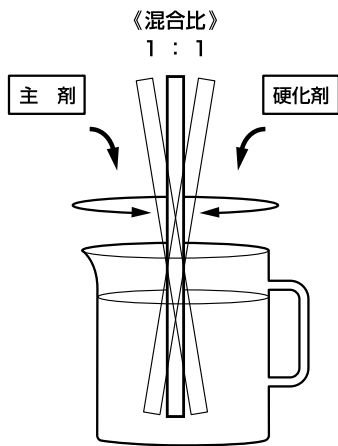
製品1本当たりの使用量(主剤+硬化剤)	
ロードボンド	約180g

警告

●当社ジスロンボンドおよび砂入りのエポキシ接着剤は、ご使用にならないでください。
十分な接着強度が得られません。

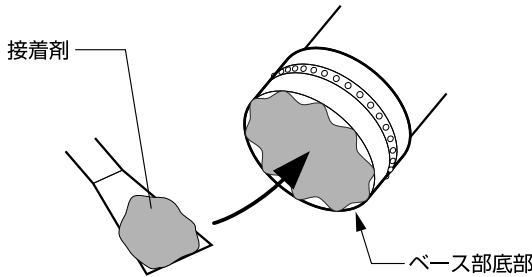
注意

●接着剤は2液性ですので混合比を必ずご確認ください。
混合比を間違えると硬化不良を起こし、接着できない場合があります。
●各接着剤は混合後、使用できる時間は気温25℃で約20分程度です。
●接着剤は、当社ロードボンドをご使用ください。



5 接着剤の塗布

まず、ポールコーンのベース部底面のほこり・油分を取り除いてください。
次に、ベース部底面の凸凹部に接着剤が充分充滿するように塗布してください。
ポールコーンの設置面に凸凹がある場合は、必ずベース部裏面に接着剤が接着するように、接着剤を多めにしてください。
ポールコーン1本あたりの接着剤の使用量は、路面が平らな場合で約180gです。

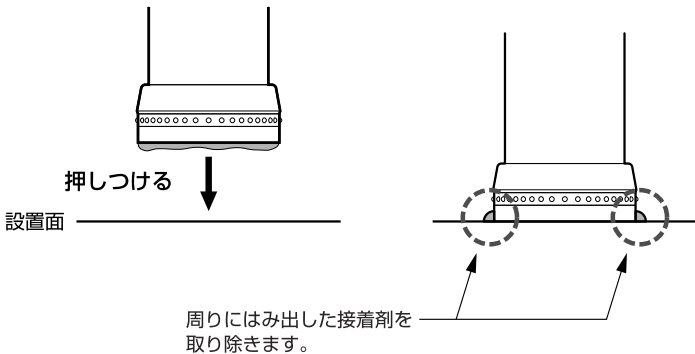


注意

●ポールコーンおよびスワレ反射体に接着剤が付着した場合は、すぐにきれいな布で拭き取ってください。

6 ポールコーンの設置

ベース部底面に接着剤を塗布したポールコーンを設置面にしっかり押しつけてください。
押しつけた後、周りにはみ出した接着剤を取り除いてください。
ポールコーンと路面が密着して、しっかり固定されているかを確認します。



警告

●接着剤の硬化時間以上に必ず養生してください。
養生時間前に交通解放を行いますとがたつきが生じて製品に不具合が生じたり、路面から抜けるなどして危険です。
十分にご注意ください。

○接着剤の硬化時間のめやすは以下のとおりです。
夏期(路面温度40℃) 1時間以上
常温(路面温度25℃) 1時間30分以上
冬期(路面温度10℃) 3時間以上